令和２年度大学院入学試験問題

（前期募集）

教育実践高度化専攻

学習臨床・授業研究コース

注意事項

1　問題用紙と解答用紙とは別である。

2　解答は，解答用紙のマス目にそって記入すること。

3　解答用紙の１枚目の所定の欄に問題番号を記入すること。

4　解答用紙の１枚目，２枚目及び３枚目の所定の欄に受験番号を記入すること。

5　試験終了後は，解答用紙のみ回収する。問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ること。

次の問題１から問題３の中から１問を選んで，1200字程度で論述しなさい。

問題１

「総合的な学習の時間」で育成することを目指す資質・能力に関して，『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説　総合的な学習の時間編』（平成30年），『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説　総合的な学習の時間編』（平成30年）では，「探究的な見方・考え方を働かせて，教科等横断的・総合的な学習に取り組むという総合的な学習の時間だからこそ獲得できる知識は何かということに着目することが必要である。」と記載されています。

このことを踏まえて，あなたは「総合的な学習の時間」において，どのような学習活動を構想し展開しますか。対象とする学校種や学年，意義やねらい，具体的な学習活動内容を示しながら，あなたの考えを論述しなさい。

問題２

情報活用能力の育成に必要な三つの観点を挙げ，それぞれについてどのような指導が求められるか，あなたの考えを論述しなさい。

問題３

学習過程において子どもたちが，クラスあるいはグループの中で役割を分担して行う学習活動を取り入れることがあります。その活動には授業の学習目標の達成にとって良い面もありますが，問題点もあると考えられます。学習活動の具体的な例を挙げ，良い点と問題点を指摘し，問題点を解決する手立てについてあなたの考えを論述しなさい。